

2024
10
vol.924

広報ひろお



町ウェブサイト

9月3日 秋サケ初水揚げ

【特 集】公園整備に対するご意見ありがとうございました
【フォト】ふるさと夏まつり

公園整備に対する ご意見ありがとうございました

アンケート結果、説明会等でのご意見を報告します

現在計画している新たな公園づくりについて、幅広く町民の皆さんの声を聴くため、アンケートや説明会、公園トークを開催し、多くのご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。アンケートの結果や説明会などで寄せられたご意見をお知らせします。（スペースの都合上、抜粋した内容となっています。ご了承ください。）

公園アンケートの実施結果

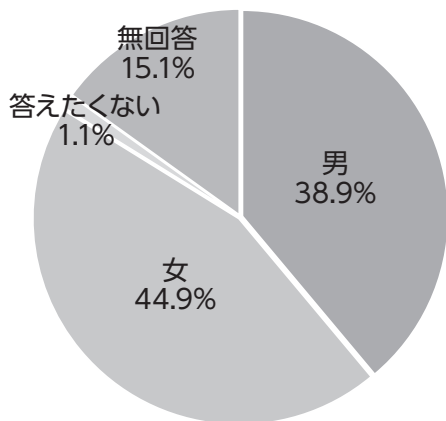
①調査対象（調査基準日：6月30日）

- ・10歳以上の町民で、年代別に無作為抽出で選んだ男女各700人（合計1,400人）
- ・上記対象者以外で回答を希望する町民

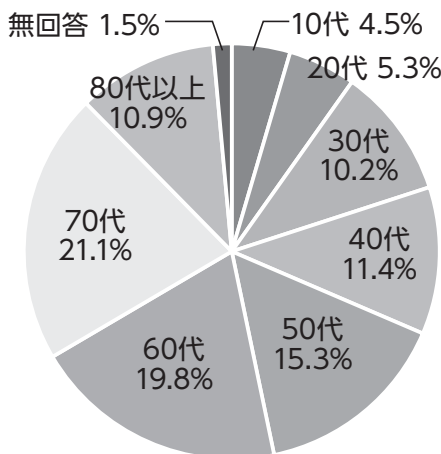
②調査期間 7月23日（火）～8月16日（金）

③回答数 550人（郵送 425人、ウェブ 125人）

回答者の属性（男女別）



回答者の属性（年齢）

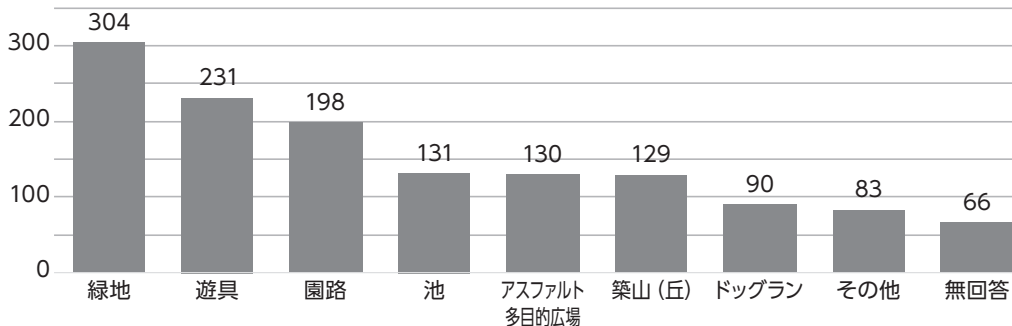


アンケート結果の詳細は町公式ウェブサイトに掲載しています。

○トップページ>
行政情報>
各種取組>
公園整備構想

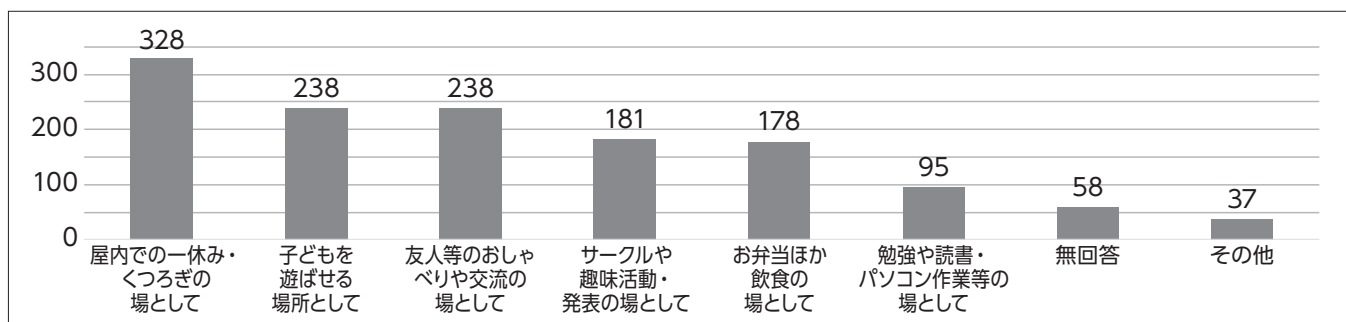


利用したいと思う施設 （町民交流施設は除く）



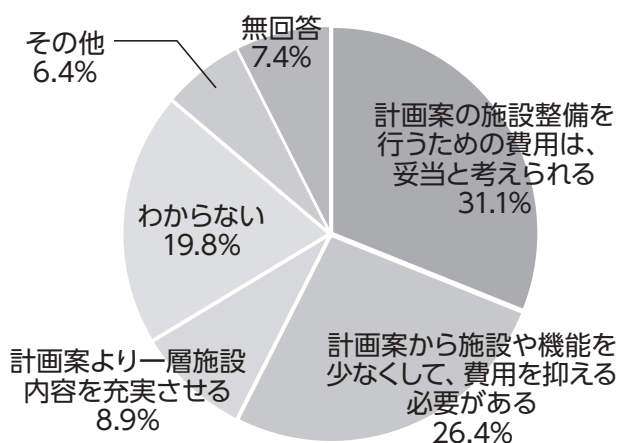
- ・池ではなく噴水の方がよいのでは。
- ・園路は広い道幅の方がよい。
- ・キッチンカーや直売所、ワークショップができる場を作ってほしい。
- ・屋根付きベンチなど暑い日に日陰になるようなところがあるとよい。

町民交流施設の使い方



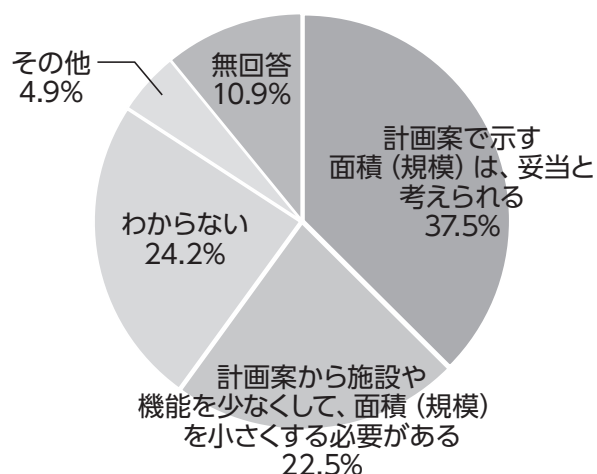
- ・施設が小さすぎる。公園を縮小して施設の充実を図った方がよい。
- ・軽食の提供、カフェスペースがあればよい。
- ・あまり必要がないと思う。今ある施設を利用すれば十分。

公園の整備費用



- ・面積が広いので、その分維持管理費が多くかかると思う。
- ・他の公園を閉鎖して、維持管理費を捻出することはできないか。
- ・費用を抑えて中途半端な施設を作るなら意味ないし、町内外の利用者も見込めない。

公園の規模（面積）



- ・人口も減っているなので、こんな大きな場所は不要。
- ・広いと維持管理が大変なので、管理できる範囲での大きさでよい。
- ・縮小すればコストが下がることは理解できるが、面積が小さくなれば活用方法も狭まると思う。

公園づくり全般に関する意見

- ・遊具やトイレはいつもきれいに管理してほしいと思う。
- ・町の中心部で人の目もあるところだと安心して子どもを遊びに行かせられる。住宅街の道路で野球やバスケをしている子どもたちを見かけるが、危ないので遊び場が増えることはよいこと。
- ・多額の費用をかけて公園を作る必要があるのか。今ある施設を整備してもっと使えるようにしてほしい。
- ・若い世代の人たちが楽しく住めるようなまちづくりをしないと、人口減、過疎化に拍車がかかるので中途半端なものは必要ない。思い切った公園づくりに期待する。

説明会・公園トークの開催結果

新たな公園の現時点での整備内容、事業費などを説明し、意見交換を行う「説明会」、「公園トーク」を13回開催し、延べ159人の参加がありました。

説明会・公園トークの開催結果の詳細は町公式ウェブサイトに掲載しています。
○トップページ>行政情報>各種取組>公園整備構想



新たな公園づくり町民説明会 開催結果

開催日	会場	参加人数
7/17(水)	野塚公民館	3人
	音調津総合センター	10人
7/18(木)	コミセン大ホール(昼)	26人
	コミセン大ホール(夜)	17人
7/19(金)	豊似・農村環境改善センター	2人
7/27(土)	老人福祉センター	11人
参加者計		69人

公園トーク 開催結果

開催日	相手方団体	参加人数
7/30(火)	錦通町内会	12人
8/6(火)	広尾町商工会	16人
8/8(木)	町民有志	12人
8/11(日)	駅前シルバー若葉会	10人
8/17(土)	丸山南7丁目シルバークラブ 長寿会、丸山南7丁目町内会 ほか	20人
8/20(火)	豊似老人寿会	9人
8/21(水)	10丁目町内会	11人
参加者計		90人

参加者から寄せられたご意見の内容をお知らせします

公園の必要性

- ・町内に他に公園があるのに、本当に必要か。
- ・雨の時、屋内で遊べる施設が欲しい。
- ・広尾町には子どもを遊ばせる場所が少ないので、早く作ってほしい。
- ・公園を作ることがなぜ人口減少や少子高齢化の解決につながるのかわからない。

整備内容

- ・トイレが1か所では足りないのではないかと。遊具の近くにあってもよいと思う。
- ・全体的に外灯が少ない印象だ。
- ・ドッグランは駐車場の近くにあった方がよい。
- ・多目的広場でイベントができるように、水道、電気をきちんと整備してほしい。

整備費用

- ・これ以上費用が高騰したらどうするのか。面積縮小や建物を小さくするなど見直しが必要では。
- ・実質な負担額はそんなに増えていない。このくらいの負担で施設ができるなら良いと思う。
- ・新聞で見た事業費8億円の印象が強く、借金の7割が戻ってくるということは知らなかった。
- ・総事業費ばかり目立つが、維持管理費や町の実質負担額、借金の償還年数など町民に見えてない部分をきちんと説明すべきではないか。
- ・町の財政のこと、将来のことを考えるともっと慎重に考えるべき。

維持管理費

- ・維持管理費の負担が大変ではないかと心配している。
- ・維持管理費は2,500万円以上かかるのではないかと。費用の詳しい根拠が示されていない。

公園の規模

- ・縮小して利用者が減っては意味がない。しっかりした施設にしてほしい。
- ・広尾町の身の丈に合った公園を作るべき。10年経てば人口も大きく減るのにこの規模は必要か。
- ・子どもの遊びのニーズが変わっている。整備内容を見直すべき。

防災関連

- ・施設の中に調理設備があれば、災害の際の炊き出しに使うことができる。
- ・この公園は防災と公園のどちらがメインなのか。

既存施設の活用

- ・既存の公園をお金をかけずに改修するのではダメなのか。
- ・遊ぶ場所がないから新たな公園を整備するとしているが、既存の公園をおろそかにしているのではないかと。

公園整備後の活用

- ・作った後、どのように公園を活用していくかが重要になってくると思う。
- ・町民は何年間この公園に関心を持ってくれるのか。だんだん使わなくなって閑散としてくると思う。
- ・新たな公園はサンタランド（大丸山森林公園）に行く途中にあるので、サンタランドと公園が一体的に利用されることが期待できる。
- ・広尾町は食べる場所がない。集客を考えれば、広尾らしいものを食べることができるようにすればよいと思う。

その他

- ・町民交流施設の規模が小さいのではないかと。
- ・整備工事や維持管理も含めて町内への経済効果も大きいので、この構想のとおり進めるべき。
- ・これまでの進め方では意見を聴く層に偏りがあった。現在の計画を白紙に戻すべきではないかと。
- ・期待していたのに延期になり、残念。
- ・冬場の対策のため、体育館のような大きな施設があった方がよいと思う。大きな建物だとイベントにも避難所にも使える。
- ・既存の公園であまり使われていないところは、ランニングコストもかかるので閉鎖して集約してもよいと思う。
- ・公園整備に伴って鉄道記念公園パークゴルフ場の拡張など行う考えはあるか。

**皆さんからいただいた意見も参考に、公園の整備計画の見直しを行います。
見直し内容については、別途お知らせする予定です。**

【お問い合わせ】企画課 企画防災係 TEL 2 - 0184

第68回

ふるさと夏まつり

8月14日(水)にふるさと夏まつりが役場特設会場で開かれ、約2,000人が来場しました。当日の様子を写真でご紹介します！

恒例の
「子ども駄菓子まき」は
大賑わい！



今年の
仮装盆踊り大会は
昨年より人数が多く、
大盛り上がり！



広尾陣屋太鼓保存会の
勇ましい演奏！



十勝港ソー乱舞の
迫力ある演舞



久々に登場した
パフォーマーKURO。
来場者を巻き込んで
会場を沸かせました！



広尾祭振会の
力強い音頭で
盆踊りが
行われました！



緑の妖精
やまちゃんと、
プロレスラーの
吉田考志さんが
コラボ！



広尾サンタランド
40周年記念
「サンタランド
チャレンジクイズ」に、
さーたちゃんと
ツリーくんも登場！





町長と話そう！

ふれあいミーティング

団体・グループの活動の場へ町長がおじゃまします

「町民の参加と協働によるまちづくり」を推進するため、町長と町民の皆さんが直接懇談する『町政懇談会』を毎年実施しています。

今年度も、町内会や各種団体からの希望に応じて、町長が皆さんの活動の場などに出向いてお話をさせていただく形で開催します。なお、開催期間は10月から12月までの3か月間とします。

参加する町民の皆さんと町長が、まちづくりや地域の課題などについて意見交換を行い、今後の町政運営に反映させていきます。

申し込みができる人は？

町内会や事業所、産業、福祉、ボランティア、文化、スポーツなど町内各種団体・サークルの単位でお申し込みください。（参加人数は特に定めません）

開催場所は？

開催場所は各団体が活動している施設（場所）としますが、希望があれば役場の会議室をご用意することもできます。

昨年の実施状況

開催日	実施団体	参加人数
11/5(日)	野塚老人クラブ明老会	14人
11/18(土)	丸山南7丁目シルバークラブ長寿会 丸山南7丁目町内会	14人
11/21(火)	並木高砂会	10人
11/22(水)	豊似老人寿会	11人
11/23(木)	ボランティアグループたんぽぽの会	15人
11/25(土)	音調津町内会	13人
12/2(土)	紋別老人クラブ	15人
12/21(木)	JAひろお 役員	9人
1/15(月)	商工会女性部	11人
実施団体 9団体 ・ 参加者数 112人		

申し込み方法は？

原則として開催希望日の3週間前までに、下記担当までご連絡をいただき、日程・会場等の調整を行います。

《お問い合わせ・お申込み》

企画課 企画防災係

TEL 2-0184

FAX 2-4933

Eメール

k-kikaku@town.hiroo.lg.jp



令和5年度 ふるさと納税 実績報告

広尾町の魅力あるまちづくりへの応援として、全国の皆さんからご寄附をいただきました

令和5年度寄附実績

3,793件
71,675,000円



ふるさと納税 寄附金の使いみち

皆さんからいただいた寄附金は、一度各基金へと積み立て、基金から各事業に充当し、活用しています。
令和5年度は、基金の一部を下記の事業に活用しました。

野塚交流館整備事業への活用



野塚交流館（通称：集いの杜）は平成27年3月末に閉校した旧野塚小学校を、林業・木工を中心とした複合施設に再生するプロジェクトです。令和6年5月9日に本格オープンし、カフェスペースやコワーキングスペース、キッズスペースなどが利用可能です。
どなたでもお気軽にお越しください。

その他下記の取り組みに寄附金が役立ちました

- ・結婚新生活支援、奨学金返還支援
 - ・子ども農山漁村交流から始めるまち・ひとづくり事業
 - ・まちづくり活動支援事業交付金
 - ・防災資機材購入事業
 - ・浅海域試験効果調査事業補助金
 - ・さけ・ます増殖振興事業補助金
 - ・沿岸有望魚種増殖開発事業補助金
 - ・介護人材育成事業
 - ・ホッキ稚貝移植放流事業補助金
 - ・十勝港まつり協賛会負担金
 - ・大丸山森林公園花壇管理事業
 - ・サンタランド事業（点灯式）
 - ・道路環境整備委託
 - ・小中学校の備品購入事業
 - ・中高一貫連絡協議会の活動
 - ・身障ひとり親医療特別対策事業
- ほか

広尾町からお届けした返礼品

広尾町内の事業所から数多くの返礼品が出品され、全国にお届けしています。

その中でも人気のあった返礼品をいくつかご紹介します。

皆さんもぜひご購入の上、広尾の産品を楽しんでみてはいかがでしょうか？

- | | |
|------------------------|--------------|
| ◆シーフードミックス5 | (広尾産業流通振興公社) |
| ◆カマンベールチーズ6個 | (広尾産業流通振興公社) |
| ◆ニューヨークチーズケーキ | (広尾産業流通振興公社) |
| ◆エゾバフンウニ | (浜式水産) |
| ◆オーガニックグラスフェッドビーフハンバーグ | (鈴木牧場) |
| ◆塩いくら500g | (広尾産業流通振興公社) |
| ◆生干ししゃも | (岡嶋水産) |
| ◆ボイルオオズワイガニ | (宿院水産) |
| ◆放牧牛のしぼりたてミルクアイス | (菊地ファーム) |
| ◆おまかせパンセット | (みかづきふくろう) |
| ◆さかいのジギスカン2種 | (さかい精肉店) |



※イメージです

などなど、ほかにも魅力のある返礼品が数多く出品されています。

引き続き、協力事業者の皆さんと連携して、広尾町の特産品PRを行っていきます。

ふるさと納税制度を活かして町を活性化させよう！

水産商工観光課ふるさと納税推進係では、寄附に対する返礼品を充実させるため、町内事業所からの出品を募集しています。

また、今年7月に「ふるさとチョイス」を運営する株式会社トラストバンクと商品開発支援等の連携に関する協定を締結しました。これにより、地域の事業者の持続可能な事業運営を推進するため、地場産品を活用した商品開発支援および、販路の提供に協力して取り組んでいます。

出品の際の気になることや分からないことは、下記までお気軽にご相談ください。

水産商工観光課 ふるさと納税推進係 Tel2-0177

広尾町では魅力的な返礼品をたくさんご用意しています。

町外にお住まいのご家族、ご親戚、ご友人がいらっしゃいましたら、ぜひ広尾町へのふるさと納税をご検討いただくようお声掛けください。

司法書士・法務局職員による 相続登記相談



- ◆相続登記が令和6年4月1日から義務化になりました。
- ◆正当な理由がないのに、不動産を相続したことを知ってから3年以内に相続登記の申請をしないと、10万円以下の過料が科されることがあります。
- ◆相談は無料で、18組（1組40分）、完全予約制です。
先着順となりますのでお早めにご連絡ください。

日 時 11月13日（水）
会 場 広尾町コミュニティセンター第1会議室
申込期間 10月17日（木）から10月31日（木）
平日、午前9時から午後5時までにご連絡ください。
申 込 先 釧路地方法務局帯広支局
TEL 0155 - 24 - 5837（担当 金子）

釧路地方法務局帯広支局・釧路司法書士会十勝支部



国保・後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 交通事故などにあつたとき ～

交通事故など、第三者（加害者）の行為によってケガや病気をした場合でも、**届出により後期高齢者医療で治療を受けることができます。**



この場合、後期高齢者医療が医療費を立て替え、あとで加害者に請求することになります。

医療機関を受診する際には、必ず**第三者行為によるもの**であることを伝えてください。

ただし、加害者から治療費を受け取ったり示談を済ませたりすると**後期高齢者医療が使えなくなることがあります**ので、**示談の前に必ず住民課国保係へご相談**ください。

○交通事故以外でも届出が必要です。

- ・他人の飼い犬などに咬まれてケガをしたとき
- ・食中毒になったとき
- ・傷害事件によりケガをしたとき



必ず届出を！

住民課国保係で速やかに手続きをしてください。

○必要なもの

- ・保険証
- ・印鑑
- ・交通事故証明書（後日でも可）

※交通事故の場合、警察（自動車安全運転センター）から発行される「交通事故証明書」が必要となりますので、必ず警察にも届け出てください。

お問い合わせ

住民課 国保係

【住所】〒089-2614

広尾町西4条7丁目1-1

Tel 2-0171

北海道後期高齢者医療広域連合

【住所】〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目

国保会館6階

Tel 011-290-5601

黄金道路物語

シーニックバイウェイ南十勝夢街道通信



田中五郎右衛門
(※1)

黄金道路をつないだトンネルは、北海道道路史上初の工法で作られた

南十勝夢街道フォトコンテスト 2006年より毎年開催！

【フォトコン巡回作品展】

期間：9/21(土)～10/4(金)

会場：中札内文化創造センター

1Fホワイエ

フォトコンテスト入賞作品を南十勝5町村で巡回展示しています。

入賞作品によるカレンダーの制作・販売も行っています！

【広尾町と黄金道路 写真展】

期間：10/5(土)～10/18(金)

会場：大丸山森林公園(サンタの家)

過去のコンテスト応募作品から選りすぐった、黄金道路や広尾町の美しい景观写真をぜひ見に来てくださいね！

広尾町とシーニックバイウェイ
シーニックバイウェイ北海道では、取組の一つとして、北海道の素晴らしい道をドライブコースとして紹介しています。南十勝夢街道では広尾町の黄金道路を取り上げ、魅力や知られざる歴史を、全3回で紹介していきます。今回は第2回目です。

第二回 黄金道路の歴史

明治中期～完成

近藤重蔵がルベシベツ山道を開削してから約70年後の明治2年。

蝦夷地は北海道と命名され、明治19年には北海道庁が設置されます。当時の根室は外国と対峙する地。現在の広尾町を経由し、函館・札幌・根室をつなげる、海岸沿いの道路計画が立ち上がります。この頃から少しずつ、現在の黄金道路の姿が浮かび上がってきます。



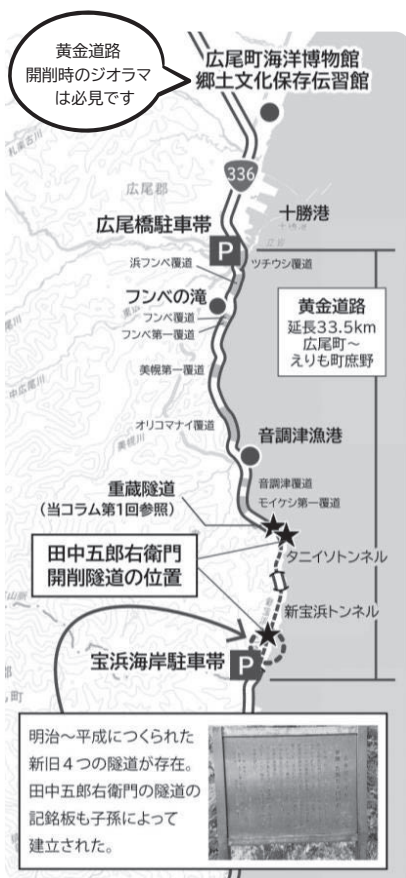
田中五郎右衛門により開削された、鑿と発破の跡も生々しい隧道。高さ2.9m、幅は2.6mあり乗馬した人も通れる高さ。昭和9年の黄金道路完成まで山道と併用された(※2)

黄金道路の前身

明治24年、北海道庁からトンネル工事を請け負ったのは、福井県での工事で発破(はっぱ)の技術を学んだ石工(せこう)の田中五郎右衛門。ルベシベツ山道(タニイソ)間是非常に硬い岩質であり、従来のツルハシ等による工法ではトンネルの開削が困難でしたが、田中らは、鉄槌(てつづい)で岩盤に鑿(のみ)を打込み、発破を仕掛ける工法を採用し、トンネルの開削を実現しました。これは、北海道道路史上初の工法と言われており、歴史を伝える文化財と言えます。

翌明治25年、この区間の道路も完成し、より安全に通行できるようになりました。

近藤重蔵のルベシベツ山道開削から約100年、黄金道路の前身となったこの道は、昭和9年の黄金道路全通まで山道と併用され、地域の人流を支えました。



背景地図出典：国土地理院

黄金道路誕生

大正12年頃から広尾村(現広尾町)では北海道庁へ、安全な道路整備を陳情し、昭和2年によく工事開始。かつて近藤重蔵を足止めさせた難所タニイソでの海難を乗り越え、昭和9年10月、えりも町と広尾町を結ぶ黄金道路が完成しました。

・正式名(当時)：地方費道帯広浦河線
・総延長：約33.5キロ

黄金道路の由来と現在の姿

黄金道路は『黄金を敷き詰められるほど、莫大な費用を投じた』ことが名前の由来とされます。完成時の新聞(※3)には「黄金道路と名付けられているが、これは道路全通によって国益を増進するという意味か？はたまた莫大な工費を投じたが故か？」と、当時の帯広土木事務所長の言葉もあり、当時からその名が定着していたようです。

かつて国防のため必要とされた道は、やがて、船以外の交通手段がまわり道となる山道しか無かった住民の不便を解消すべく切り開かれてきました。黄金道路の覆道とトンネルを駆使した独特の美しい景観は、広尾町と北海道の歴史を表す痕跡なのです。



※1 出典：『山道と黄金道路 田中五郎右衛門の足跡』田中克明、服部律子著 広尾町郷土研究会・広尾町教育委員会、1998

※2 現在このトンネルの箇所には立ち入りできません。 ※3 出典：北海タイムス(昭和9年11月2日)



8/5

大漁と安全な操業を願い

魚霊祭



灯籠船を漁船に積み込む様子

広尾漁業協同組合（亀田元教組合長）による魚霊祭が漁協市場で行われました。広尾町仏教会（伊藤了会長）が読経、参列者24人が焼香を行い、亀田組合長は「資材高騰や海洋熱波の発生など漁業は厳しい状況。組合員や関係者の英知を結集して乗り切りたい」と話しました。祭典後、灯籠船を海に流し安全操業や大漁を祈願しました。

8/3
・4

仲間と優勝目指して

第46回日勝少年野球大会



優勝した札幌北フェニックスの選手たち

広尾ロータリークラブ（山本満会長）主催の日勝少年野球大会が開催されました。十勝・日高管内の11チームが熱戦を繰り広げました。広尾忠類野球少年団は初戦を勝利で飾ったものの準決勝で敗退。大会は札幌北フェニックスが優勝し、中山琥太郎主将は「5年間野球をやってきて初めて優勝できてうれしかったです」と話しました。

8/7

楽しい夏のひとときを

施設合同夏祭り



盆踊りを楽しむ皆さん

老人ホーム・特別養護老人ホーム・なごみの合同夏祭りが老人ホーム駐車場で行われました。入所者や職員、ボランティアグループの方などが祭振会の太鼓に合わせて盆踊りに参加。入所者は「大変な思いをしながら祭りを開いてくれた職員の皆さんに感謝の気持ちでいっぱい。すごく楽しみにしていた」と満足そうに話しました。

8/7

身寄りなき霊も安らかに

無縁仏供養祭
(町社協・仏教会共催)



田中町長が参列者代表であいさつ

本町で亡くなった無縁仏89体の供養祭が、茂寄墓地の供養碑・無縁地蔵前で行われました。議会、漁協、農協等も参列。広尾町仏教会の伊藤了会長は「どんな人も自分と無関係ということはありません。この機に命を見つめて」とあいさつ。田中町長は「広尾に縁あった御霊であり、今後も社協さん等と共に供養していきたい」と述べました。



8/8

防火意識の向上へ

少年消防クラブ宿泊研修



消火訓練に挑む子どもたち

今年度の広尾少年消防クラブ火災予防宿泊研修が行われ、広尾小の4～6年生、19人が参加。消防署員から署内設備の説明を受け、消火器を使った模擬消火訓練や消防・救急車両の見学などを実施。防災意識を高めるとともに消防署員の仕事について理解を深めました。夜は青少年研修センターに宿泊し、仲間たちとの交流も楽しみました。

8/8

皆の展望台に技術奉仕

(株) 多田塗装工業に感謝状



左から田中町長、多田常務

株式会社多田塗装工業（釧路管内標茶町、多田征人代表取締役）が、十勝港展望台の駐車場スペースでライン整備の奉仕をされ、町は感謝状を贈呈しました。同社から来町した多田祐一常務は「町民の方も観光の方も訪れる場所。景観や安全面でお役に立てて嬉しい」と話し、田中町長は「大変ありがたいです」とお礼を述べました。

8/20

全道卓球も得意の技で

広尾小 安藤さん下森さん



左から山岸教育長、安藤さん、下森さん

広尾小学校の安藤史輝さん、下森瑚葉さん（ともに6年生）が「北海道卓球選手権大会（カデットの部）」の出場権を獲得し、山岸教育長を訪問しました。9月に帯広市で開催される同大会に向けて、安藤さんは「得意のカウンターを生かし、勝ち進みたい」と、下森さんは「得意技のバックサーブで積極的に攻めます」と抱負を語りました。

8/18

迫力満点の演奏に感動

京都大学交響楽団演奏会



美しい音色で来場者を魅了しました

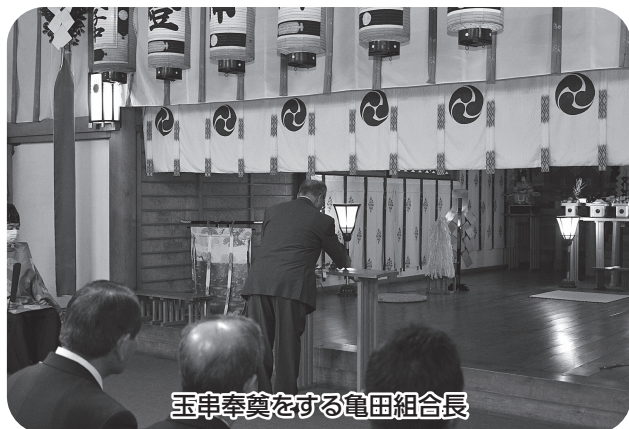
第62回広尾町芸術鑑賞町民劇場「京都大学交響楽団演奏会」（同委主催）が広尾中学校体育館で開かれ、約250人が来場しました。同楽団の迫力ある演奏に、来場した女性は「近くで聴けて心打たれました」と感動していました。指揮者体験やサントランドジャズスクール・広尾中吹奏楽部と共演も行い、更に盛り上がりを見せました。



8/26

豊漁を祈願

さけます神社秋季祭典



玉串奉奠をする亀田組合長

広尾漁業協同組合（亀田元教組合長）主催のさけます神社秋季祭典が十勝神社で行われました。漁業関係者30人が出席し、玉串を捧げて豊漁と航海の安全を祈願しました。亀田組合長は「執行者一同、漁業者と職員の生活を守っていく強い決心で、基幹産業の漁業振興に向け自助努力を重ね、広尾町のために寄与していきたい」と話しました。

8/24

塩と氷で不思議体験

おもいっきり楽しみ隊
「おもしろサイエンス」



氷釣りに挑戦！上手に釣れました！

町教委主催「おもいっきり楽しみ隊」第3回講座が開かれ小学生18人が参加しました。NPO法人教育支援協会北海道の内山晶子さんを講師に招き、塩と氷でジュースを凍らせるアイス作りや糸に塩をつけて氷釣り、塩水に物を入れて浮かせる実験などを行いました。子どもたちは「できた！すごい！」と不思議体験を楽しみました。

8/27
～29

広尾町の思い出を

農山漁村ホームステイ

都市部の子どもたちが広尾町内の農家や漁家などに滞在し、暮らしを体験する農山漁村ホームステイが、8月27日から29日の間で行われました。東京都荒川区立尾久西小学校の5年生54人が広尾町の漁家、農家など17家庭に分かれてホームステイを行い、農業や漁業などの仕事や自然豊かな暮らしを体験しました。

また、広尾小学校の5年生とフロアーリングやドッジボールで交流し、給食を一緒に食べるなど親睦を深めました。

受け入れ家庭との別れの際には涙する子どもおり、短い間ではありましたが思い出に強く残る滞在となりました。

お忙しい中、ご協力いただきました家庭のみなさん、ありがとうございました。



広尾小学校5年生とのドッジボール交流の様子



退村式の様子



8/30

広尾高校の魅力を実感

広尾高校 オープン スクール



書道「恋文を書こう」を体験する中学生

広尾高校（柴山真純校長）でオープンスクールが開かれ、町内外の中学生47人らが訪れました。進路実績や部活動を、担当の教諭や在校生が紹介。数学・社会・英語・家庭科・書道に分かれた体験授業は、在校生が補助し、趣向を凝らした授業が展開され、参加者は笑顔で体験しました。希望者は部活動も体験し、広尾高校の魅力を感じていました。

8/30

まちづくり等へ連携

（株）セコマとのまちづくり連携協定
及び災害協定締結



協定書を手にする赤尾代表と田中町長

広尾町と株式会社セコマ（赤尾洋昭代表取締役社長）とのまちづくり連携協定及び災害協定が締結されました。田中町長は「連携協力を進め、全ての町民が希望をもって住み続けられるまちづくりを進めたい」と話し、赤尾代表は「協定に基づいて、更なる広尾町の維持・発展に貢献できることは大変うれしく思います」と応えました。

お知らせ広場

このページの各項目については圖表示の担当へ、電話でお問い合わせをお願いします。

募集



国保病院職員 募集

○職種・募集人数・給料・応募資格
※次の金額は最低賃金額です。
経験年数により算定します。

（正規職員）

・薬剤師 1人

月額…202,800円

資格…薬剤師免許の有資格者

・看護師・准看護師 若干名

月額（看護師）…

218,800円

月額（准看護師）…

183,500円

※別途夜動手当等各種手当あり
資格…看護師または准看護師免許の有資格者

・訪問看護師 1人

月額（看護師）…

218,800円

月額（准看護師）…

183,500円

資格…看護師または准看護師免許の有資格者

普通自動車免許（AT限定可）

・言語聴覚士・理学療法士 若干名

月額…202,800円

資格…言語聴覚士または理学療法士の有資格者

○雇用期間
11月1日～

○応募方法

履歴書（顔写真貼付）、職務経歴書に各免許証を添え、国保病院へ提出してください。

○試験方法

面接（全員）
適性検査（薬剤師）

○試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

図 国保病院総務係

（TEL 2・3111）

スクールバス運転手 募集

○募集人数

スクールバス運転手 2人

○時給

1,800円

○応募資格

65歳未満の健康な方で大型自動車運転免許、もしくは中型自動車運転免許取得者

○応募方法

履歴書（顔写真貼付）を管理課総務係へ提出してください。

○選考方法

面接試験

○面接日時

後日、応募された方へ通知

図 管理課総務係

（TEL 2・0186）

自衛官募集

自衛隊では、次のとおり各種学生を募集しています。

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の方	11月5日(火)まで	11月10日(日)
防衛大学校学生	一般	10月17日(木)まで	1次: 11月2日(土) 2次: 11月30日(土) から 12月4日(水) のうち1日
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上21歳未満の方	10月9日(水)まで	1次: 10月19日(土) 2次: 12月11日(水) から 13日(金) のうち1日
防衛医科大学校 看護学科学生		10月2日(水)まで	1次: 10月12日(土) 2次: 11月23日(土) または24日(日)

図 自衛隊帯広募集案内所
(帯広市西5南14)

(Tel 0155-23-8718)

▼自衛隊帯広地方協力本部のホームページもご覧ください。

<https://www.mod.go.jp/pco/ohiro/>

バルシユール 参加者 募集

総合型地域スポーツ事業としてバルシユールを実施します。

○日時 10月27日(日)

午前10時～

○会場 青少年研修センター

○対象者 未就学児

○申込方法

10月17日(木)までに申込用紙に必要事項を記入の上、教育委員会社会教育係へお申し込みください。

申込用紙は教育委員会、青少年研修センター、勤労者体育センターで配布しています。

図 社会教育係 (Tel 2-0181)

お知らせ



防災無線戸別受信機 有償貸与 貸付料の半額対象拡大

町からのお知らせや災害等の緊急情報をお伝えするため、防災行政無線の戸別受信機を町内の全世帯に1台ずつ無料で貸出ししています。

また、無償貸与の対象外で一定の条件を満たす方には有料で受信機をお貸ししており、住宅以外の会社や店舗に設置を希望される方などには貸付料を半額としています。

このたび、住民票がない方にも町内に居住していれば貸付料を半額とすることとしました。

戸別受信機の設置を希望される方は、企画防災係までお申し込みください。

図 企画防災係 (Tel 2-0184)

ひろおサタカード

町内での申し込み

大丸山森林公園サタの家と役場サタランド係では今年のクリスマスに届けられるひろおサタカードの申し込みを受け付けています。

今年はイラストを刷新し、ミニ絵本やめり絵が同封される予定です。

申込金額は今年から1通750円に改定されますが、サタの家とサタランド係でのお申し込みは1通500円で受け付けます。

申込用紙は広報11月号に折込み予定です。皆さんのお申し込みをお待ちしています。

図 サタランド係

(Tel 2-0177)

献血にご協力をお願いします

血液は、人工的につくることでできず、また、長期間にわたって保存することもできません。輸血に必要な血液を十分に確保しておくため、献血に皆さんのご理解とご協力をお願いします。

○日時

10月16日(水)

○場所・時間

・広尾警察署

午前10時～11時10分

・広尾町役場

午後1時～3時

・広尾町健康管理センター

午後3時半～4時

図 健康管理センター

(Tel 2-5122)

あおぞら共済

(一財)とかち勤労者共済センター

働く皆さまを応援します

各種施設の優待利用や
慶弔給付金の支給など
勤労者の皆さまのための
助成制度を用意しています。

新規加入
事業所
大募集!!

1人・入会時
入会金 **200円**
1人・月額
会費 **800円**

お問い合わせ 帯広市西6条南6丁目3 ソネビル4F
TEL 0155-22-6186
FAX 0155-22-6189

ホームページで最新情報をご覧ください。
あおぞら共済 検索
<http://www.aozora-kc.or.jp/>

児童手当制度 表記の誤りのお詫び

広報9月号10ページで掲載した、「児童手当制度の一部が変更されます」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤	「第3子以降」とは、高校生年代まで（18歳に達した日以後の最初の3月31日までの間）
正	「第3子以降」とは、 大学生年代 まで（ 22歳 に達した日以後の最初の3月31日までの間）

問 児童係（Tel 2・0172）

SOSネットワーク事業 「行方不明時に備えて」 事前登録しませんか？

認知症状のある方は、一人で散歩に出たまま自宅に戻れなくなる場合があります。本人の特徴や写真等を事前に登録しておくことで、

行方不明になった場合に、より速やかに捜索することができ、もしもの時に備え、事前登録しませんか。

○対象者

認知症や障がい等の理由により、行方不明になるおそれのある方。

○事前登録方法

特徴がわかる写真2枚（背格好と顔）をお持ちのうえ申請ください。保健福祉課もしくは担当ケアマネジャーへお申し出ください。

○協力機関も募集中

行方不明時に通常業務の範囲で捜索に協力していただける協力機関（商店・会社等）も随時募集しています。ご協力いただける店舗等がありましたらご連絡ください。

問 地域包括支援センター

（Tel 2・3370）

災害義援金の受付

現在、日本赤十字社では、令和6年7月25日からの大雨災害義援金を日本赤十字社広尾町分区分窓口で受け付けています。

皆さんのご協力をお願いします。

○受付期間

・12月27日（金）まで

問 福祉係（Tel 2・0172）

秋の全道火災予防運動

秋の火災予防運動が10月15日（火）～31日（木）まで行われます。

この運動は、空気が乾燥し強風が吹くなど、火災の発生しやすい季節を迎えるにあたり、防火意識を高め、防火の点検と備えを実施し、火災の発生を防止するとともに、焼死事故の撲滅、また、大切な財産の損失を防ぐことを目的に実施しています。期間中は、町内を防火パトロールしますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

○全国統一防火標語

守りたい 未来があるから

火の用心

問 広尾消防署予防係

（Tel 2・2730）

消防職員合同防火訪問

日ごとに朝夕の寒さが身に染みる季節が近づき、各家庭でも暖房器具を使用する機会も増えることから、住宅火災の発生防止と被害の軽減を目的に10月20日（日）に、消防職員と消防団員による一般家庭の防火訪問を実施します。

なお、雨天の場合は10月27日（日）に順延となります。

防火訪問を実施する地域は、次のとおりです。

・広尾区（午前9時半から）

並木通2～4丁目、錦通、公園通、丸山通北5～7丁目、丸山通南7～8丁目、白樺通北2丁目

・音調津区（午前8時から）
音調津市街地、美幌地区

・豊似区（午後1時から）
豊似市街地

・野塚区（午後1時から）
野塚市街地

皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

問 広尾消防署予防係

（Tel 2・2730）

個別的労使紛争あっせん制度

解雇や賃金未払、ハラスメントなどの労働問題で悩んでいませんか？

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい経験豊かな「あっせん員」が、当事者双方からお話をうかがい、問題点を整理した上で助言等を行い、歩み寄りによる解決を図る「あっせん」を行っています。「あっせん」の利用は無料で、迅速な解決を目指します。

お気軽にご相談ください。

問 北海道労働委員会事務局

調整課

（Tel 011・204・5667）

「スポーツの日」
燃えるごみを収集します

10月14日は「スポーツの日」で祝日です。

役場などは休業ですが、月曜日に「燃えるごみ」を収集している区域だけ、「燃えるごみ」を収集します。

なお、収集当日は南十勝環境衛生センターへの「ごみ」の持ち込みはできません。

○収集日（祝日の月曜日）

10月14日（スポーツの日）

○収集区域

該当町内会

音調津、桜、山フンベ、中広尾、新生、野塚市街、野塚、豊似市街、紋別、東豊似

上浜、入舟町、会所、防人、緑町、朝日、5丁目、6丁目

※「燃えるごみ」のみの収集です。
環境生活係

（Tel 2・0171）

10月1日から「持込ごみ」が
有料になります

これまで南十勝環境衛生センター（ごみ処理施設）へ直接持込まれたごみは無料で受け入れていましたが、10月1日から資源ごみ以外の持込ごみの受け入れを有料化します。

【料金】

種 別	改定前	改定後 (10月～)
家庭系ごみ	無 料	150円 / 10kg
事業系ごみ	無 料	150円 / 10kg
資 源 資 源	無 料	無 料

【料金の支払方法】

入退場時に計量機でごみの重さを測定し、退場時に現金でお支払いいただきます。

【受入時間】

平日 午前9時～正午

午後1時～4時半

※土日祝日はお休み

【事後納付について】

事業者等が自ら事業系一般廃棄

物を搬入する場合に限り、1カ月分をまとめて納入通知書により後納することができます。

後納を希望される場合は、申請が必要となりますので、お問い合わせください。

問 環境生活係（Tel 2・0171）

南十勝環境衛生センター

（Tel 5・2810）

北海道最低賃金改定

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイト、学生等を含む）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

詳しくはお問い合わせください。

○最低賃金額

時間額1,010円

○効力発生日

令和6年10月1日

問 北海道労働局労働基準部

賃金室最低賃金係

（Tel 011・709・2311）

全国地域安全運動

10月11日は「安心安全なまちづくりの日」です。

この機会に改めて防犯に対する意識と理解を深めるとともに、地域全体で犯罪が起こりにくい環境づくりを進め、だれもが安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現しましょう。

また、10月11日（金）から10月20日（日）までの期間は、次の項目を運動重点として「全国地域安全運動」を実施します。

○子どもと女性の犯罪被害防止
危険な事態を予測・回避する能力を身につけるため、防犯標語「いかのおすし」を活用し、不審者に遭遇した際の対処方法を日頃から子どもと話し合ひましょう。

また、危険な場面に遭遇した際は、防犯ブザー等の防犯グッズや北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」が有効です。

○特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

SNS、電話、メールなどで投資等のもつけ話や、トラブルに巻き込まれた話をされたときは詐欺を疑い、一度電話を切って周りの人に相談するか、警察相談電話「＃9110」に相談してください。

○自転車盗難、万引きの被害防止
自転車の盗難被害を防ぐために、複数の錠をかける「ツーロック」で被害をブロックしましょう。

また、万引きは窃盗罪（10年以下の懲役または50万円以下の罰金）であり、決して軽い犯罪ではありません。「万引きはしない、させない、許さない」をみんなで徹底しましょう。

問 広尾警察署

（Tel 2・0110）

ヒグマとの事故を防ぐために

○複数で行動し、音で人の存在を知らせましょう

野山には1人で入らず、複数で行動し、クマ鈴やラジオなどを持ち、会話しながら人の存在を知らせましょう。

また、万が一、ヒグマに遭遇し襲ってきたときは、クマ撃退スプレーが有効です。撃退スプレーも持参するようにしましょう。

○ヒグマ出没情報に気を付けましょう

ヒグマは、身近な場所にも潜んでいる可能性があります。自治体のホームページや新聞、テレビなどでヒグマの出没情報等を確認しましょう。

○残飯や生ゴミの処理には注意しましょう

ヒグマは一度ゴミの味を覚えたと、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

○フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

○落ちていて行動しましょう

万が一ヒグマに遭遇した場合

は、落ちていて行動しましょう。逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険性があります。リュックや持ち物は回収せず、背中を見せずにゆっくりと静かに立ち去りましょう。

図 広尾警察署

(Tel 2・0110)

里親になりませんか 10月は里親月間です

里親制度は、様々な理由により家庭で暮らせなくなった子どもを、家族の一員として家庭に迎え入れ、あたたかい愛情をもって育ていく、児童福祉法に基づく制度です。里親になったら受け入れできる子どもの希望を確認しますので、「幼児だけなら」「1年くらいなら」という場合でも登録が可能です。地域の子どものために、何か協力したい想いのある方をお待ちしています。

○里親の要件

子どもへの愛情があり、経済的に困窮していない、人柄に問題のない、所定の研修を受講した方

○対象の子ども

親と一緒に暮らすことのできない0～18歳未満の子ども

○養育期間

数日・数力月の短期間から自立するまでの十数年と、子どもの状

況により異なります。

里親制度や具体的なことなど、お気軽にお問い合わせください。

図 帯広児童相談所

(Tel 0155・22・5100)

不正軽油防止強化月間

10月は不正軽油防止強化月間です。

不正軽油とは、軽油に重油や灯油を混ぜたり、灯油や重油から軽油を製造したものなどをいい、これらを販売・使用することは、脱税行為であり悪質な犯罪です。

また、排気ガス中の窒素酸化物を増加させ、大気汚染の原因となり私たちの健康に重大な影響を与えます。

道では、不正軽油撲滅に向けて関係機関と連携し、軽油の抜取調査等をさらに強化します。不正軽油の話の聞いたり、見たりした時は、ご連絡ください。

図 不正軽油ストップ110番

(Tel 0800・8002・110)

十勝総合振興局課税課

(Tel 0155・27・8510)

女性のための

人権なんでも相談所

釧路地方事務局帯広支局と帯広人権擁護委員協議会では、毎年帯広市との共催で「女性のための人権なんでも相談所」を年4回開催

しています。

困りごとがありましたら、お気軽に相談にお越しください。

○日時 11月12日(火)

午後1時～3時半

※最終受付：午後3時

○場所

とかちプラザ1階大集会室
(帯広市西4条南13)

○対象者

女性の方のみ

○相談員

帯広人権擁護委員協議会所属の人権擁護委員

○相談内容

家族の悩み、職場の悩み、近所トラブルなど、どのような相談でも受け付けます。

○その他

・事前予約は不要です。
・相談は無料です。
・秘密は厳守されます。

図 帯広人権擁護委員協議会・釧路地方事務局帯広支局

(Tel 0155・24・5853)

障がい者雇用促進フェア

十勝管内における障がい者の一層の雇用促進を図るため、ハローワーク帯広主催、北海道・帯広市共催により、企業の採用担当者や障がい者が一同に会する合同就職面接会を開催します。

参加を希望する方は、事前に「障

がい者求職登録」の手続きが必要ですので、ハローワークにお申し込みをお願いします。

○日時 10月24日（木）

午後2時～4時

○場所

ホテルグランテラス帯広

ブルミエ（帯広市西1条南11）

問 ハローワーク帯広専門援助部門

（Tel 0155・233・8296）

催し



のびのびサロン

心がつかれているなど感じている方が誰でもホッとできるサロンを開催しています。

みなさんの心地の良い居場所を目標としています。気軽にお立ち寄りください。

○日時

10月12日（土）

午後1時半～3時

○集合場所 老人福祉センター

○内容 大丸山森林公園まで散歩をします

問 福祉係（Tel 2・0172）

生活・仕事相談会

「生活」や「仕事」のことなど、誰にも相談できずに困っていることがあれば、一度相談ください。相談は無料で、秘密は厳守され

ます。なお、相談会には事前申込みが必要です。

お気軽にお越しください。

○日時 10月15日（火）

午後3時

○場所 コミセン第1会議室

問 とかち生活あんしんセンター

（Tel 0155・667・112）

※「とかち生活あんしんセンター」で検索ください。

かたつむりカフェ

もの忘れが多くなってきた不安を感じている方やご家族が集まりお茶を飲みながらゆつくりと過ごせる場です。

認知症に関する相談もできます。

お近くの会場にお気軽にご参加ください。

○日時・場所

・10月3日（木）午前10時半

老人福祉センター

・10月10日（木）午前10時半

豊似農村環境改善センター

・10月17日（木）午前10時半

老人福祉センター

問 地域包括支援センター

（Tel 2・3370）

特設行政相談所 開設

本町の行政相談委員による行政相談所を、次のとおり開設します。行政相談は、国の省庁や、特殊

法人・行政法人などの仕事について、苦情や意見・要望等の相談をお受けするものです。

無料で相談でき、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

○開設日時

10月22日（火）午前9時～11時半

○場所

コミセン第2会議室

○行政相談委員

村野 貴典さん

問 ふれあいの係

（Tel 2・0184）

町民かわら版

広尾書道会からのお知らせ

【書道と茶道の講座】

鉛筆・毛筆・ペン字・日常の

な文字の書き方、そして礼儀作法

としての茶道のたしなみを学びま

しょう。

○日時 10月2日・9日・16日（水）

午前9時～

○場所

コミセン和室

○その他

・受講料…無料

・どなたでも参加できます。

・申込は当日まで承ります。

（飛び込み可）

問 広尾書道会 代表 笹川

（Tel 2・3278）

掲載情報を募集しています

毎月1日発行の広報ひろおに掲載する情報を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

○掲載可能な情報

町民（または団体）が主催するイベント情報、団体（サークル）のメンバー募集情報など、公益的な情報

（注）広報紙への掲載が適さないと判断された情報は掲載を

お断りします。

※原則基本的事項のみ掲載。詳細情報は折込チラシか、代表者への問合せで伝えることとします。

○料金

無料。ただし、チラシを折込みする場合は、有料となります。

○原稿の提出締切り

11月号 10月3日（木）

○提出先

企画課ふれあいの係

※郵送、持参、FAX、メール等で提出してください。

問 ふれあいの係

（Tel 2・0184）

！ 受診時のお願い ！

風邪症状や
発熱がある方へ



来院する前に必ず

感染拡大防止のため
ご協力をお願いします

2-3111までお電話ください



引き続き、院内での
マスク着用をお願いします

病院に行くとき

周囲の方に感染を広げないために
マスクを着用しましょう

混雑した乗り物の中

自分と周囲の方のためにマスクを着用しましょう

重症化リスクの高い方

混雑した場所へ行くとき

ご自身を感染から守るためマスクを着用しましょう

高齢者施設

リスクの高い高齢者を感染から守りましょう

正しく理解し、思いやりのある行動を。基本的な感染対策へのご協力をお願いします。

かぜ症状のある方 ・ かぜ症状のある同居家族がいる方 の
院内への立ち入りはご遠慮ください



地方独立行政法人

広尾町国民健康保険病院

〈お問い合わせ ☎2-3111〉
〒089-2622 公園通南4-1



国保病院 外来日程(10月、11月)のお知らせ

問 国保病院 (Tel2-3111)

【内科】

水曜、木曜の午後 休診
※10月21日(月)午前 藤田医師休診

【外科】

毎週火曜、木曜の午後、水曜、金曜の午前	山口医師
---------------------	------

【整形外科】

毎週月曜の午後	小野寺医師
毎週火曜の午前	関口医師
毎週木曜の午前	清水医師

【肩関節専門外来】

10月10日(木)	木村医師	11月14日(木)	木村医師
10月24日(木)	木村医師	11月28日(木)	木村医師

【脳神経外科】

毎週木曜の午後	佐土根医師
※10月3日(木)休診	

【精神科】

10月4日(金)	大江医師	11月1日(金)	大江医師
10月18日(金)	大江医師	11月12日(火)	布施医師
10月22日(火)	望月医師	11月15日(金)	大江医師
		11月26日(火)	望月医師

【循環器内科】

10月3日(木)	赤津医師	11月7日(木)	赤津医師
10月17日(木)	赤津医師	11月21日(木)	赤津医師
10月31日(木)	赤津医師		

毎週水曜日の午後	遠田医師
----------	------

【消化器内科】

毎週水曜日の午後 ※午前は検査を行っています。	林(健)医師
-------------------------	--------

【耳鼻咽喉科】

10月3日(木)	林(美)医師	11月7日(木)	後藤医師
10月7日(月)	荒木医師	11月11日(月)	荒木医師
10月10日(木)	後藤医師	11月14日(木)	林(美)医師
10月17日(木)	林(美)医師	11月18日(月)	荒木医師
10月21日(月)	荒木医師	11月21日(木)	後藤医師
10月24日(木)	後藤医師	11月25日(月)	荒木医師
10月28日(月)	荒木医師	11月28日(木)	林(美)医師
10月31日(木)	林(美)医師		

【眼科】

毎週火曜日の午前(予約制)	藤田医師
※10月22日(火)休診	

つづけ、つなげる
コミュニティ・スクール推進による
長期的成果として、学校や地域の活
性化とともに、地域教育力の向上が
あげられています。
各校の学校運営協議会では、毎年
子どもたちに育てたい資質・能力を
話し合っています。
学校、地域、家庭の各立場において、
めざす子どもたちの姿の共有を継続
することで、地域全体で子どもたち
を見守り育てる意識づくりが図られ
ます。
さらには、そうした意識づくりが
子どもたちへのいろいろな支援につな
がり、教育への当事者意識の高まり
と同時に教育力の向上が期待できま
す。
子どもたちを取り巻く大人の思い
が一つになるために、コミュニティ・
スクールの取組では、つづけること、
つなげることを大切にしていきたい
と思います。



今年度後半の教育活動に期待

今年度も半年が過ぎ、学校の教育活動は後半になりました。各学校とも重点教育目標をめざした指導を推進しています。

その指導の中で大切にされているのが、各教科等での指導の重点項目と重点単元・教材の設定及び実施です。このように、指導の重点をはっきりさせて教育活動を行うことで、子どもたちが確実に力を身に付けることができます。

また、子どもたちにとっても、自分のめざすことが明確になっていることで、やるべきことが分かり、主体性をもって頑張ることができています。

これから3月まで、各学校の教育活動がより充実し、子どもたちの学びが一層深まることが期待されます。

放課後読書等ふれあい広場より

広尾っ子応援団本部が、毎週、火曜日と木曜日に開設している「放課後読書等ふれあい広場」について、1学期は20回の実施で、延べ347人の子どもたちが利用してくれました。そこでは、読書をはじめ折り紙やぬり絵、カードゲームで友だちと和気あいあいと楽しく過ごす広尾っ子の姿があります。

(広尾町教育委員会
生涯学習コーディネーター 高橋)

出産前後の国民年金保険料が免除されます！

国民年金には、出産前後期間の国民年金保険料が免除される「産前産後期間の免除制度」があります。

産前産後期間として「保険料が免除された期間」は保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

届出を行う期間について、すでに国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている場合でも、届出が可能です。

◇保険料が免除される期間

・出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の保険料が免除されます。

・多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から最大6か月間の保険料が免除されます。

・出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産で、死産、流産、早産された方を含みます。

◇対象となる方

国民年金第1号被保険者で出

産日が平成31年2月1日以降の方

◇届出時期

出産予定日の6か月前から届け出ることができ、出産後に届け出ることも可能です。

◇届出先

住民課住民係

◇必要書類

- ・基礎年金番号またはマイナンバーがわかるもの
- ・本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）
- ・母子健康手帳（出産前に届出する場合）
- ・被保険者と子が別世帯の場合は、出生証明書など出産日及び親子関係を明らかにする書類

問 帯広年金事務所

（TEL 0155・25・8113）

または住民課住民係

（TEL 2・0171）

見守り・支え合いで地域を守る

少子高齢化が進んでいる中で、高齢者の独り暮らしや夫婦のみの世帯が増えています。

また、障がいをお持ちで地域で困りごとを抱える方も増加しています。

家族と一緒に暮らしていても日中はひとりで過ごされる方もいます。

■なぜ見守り・支え合いが必要なの

高齢者や障がい者の中には、判断力や身体機能が低下している方も少なくありません。そのため、病気やトラブルに巻き込まれたときに相談できず、深刻な事態を迎えることもあります。そういった状況にいち早く気付くためにも、地域の方同士が見守り支え合うことが必要です。

■見守り・支え合いを進めるために

見守りは見張りではなく、さりげない気遣いです。日常の中で「様子がおかしい」「いつもと

違う」と気づくことが大切です。

□郵便物が溜まっている

□夜でもカーテンが開いている

□挨拶をしなくなった

□参加していた集まりに来ないなど…

通勤や犬の散歩など外出の「ついで」や「無理せずできること」を気軽に行いましょう。

また、集まりや町内会活動に参加することで支え合いの絆をつくります。

■何かあったときは…

いつもと様子が違う、最近顔を見ていない、など気になる方がいれば地域包括支援センターへご連絡ください。

問 地域包括支援センター

（TEL 2・3370）



不妊・不育症でお悩みの方へ

赤ちゃんがほしいけれど、なかなか授からないなど、治療や費用助成に関する様々なお悩みについて、まずはご相談ください。

女性の健康サポートセンター

帯広保健所の保健師が、面接（予約制）や電話でご相談をお受けします。

電話

0155・26・9042

受付時間

月～金

8時45分～17時30分

（祝日・年末年始を除く）

料金 無料

不妊専門相談センター

おびひろARTクリニックの医師が、不妊症や不育症に関する専門的な相談に応じます。

住所 帯広市東3条南9丁目

電話

0155・67・1162

メール

office-oac@keiai.or.jp

※相談は、月曜日から土曜日にメールで受け付け、随時、回答します。

治療費等の助成

町では、不妊症や不育症の治療にかかる治療費や通院費の助成を行っています。

詳しくは、町公式ウェブサイトをご覧ください。



町公式ウェブサイトはこちら

各種相談窓口はこちら

特定健診・プレセント事業

町では、国民健康保険もしくは後期高齢者の方で特定健診を受けた方全員に、町指定燃えるゴミ袋（20ℓ/10枚500円相当）をプレゼントしています。

対象

・広尾町国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入中の方で、令和6年度中に特定健診を受けた方

・持参していただくもの

（①と②のどちらか）

①特定健診の結果表

②特定健診と同内容の検査を受けたことがわかるもの

配布場所

健康管理センター

高齢者の肺炎球菌予防接種

町では、定期接種の対象となる方の接種費用を一部助成しています。

●肺炎球菌とは

肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれる細菌で、だ液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

●定期接種の対象者

①65歳の方

②接種時に60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器や免疫の機能に障がいがある方（身体障害者手帳1級程度）

助成金額 4,000円

（一人1回）

場所・申込

- ・広尾町国民健康保険病院
- ・クリニックつづみ
- ・広尾ファミリークリニック
- ・大樹町立国民健康保険病院
- ・大庭医院
- ・森クリニック

※右記の対象年齢以外の方は、任意接種（自費）として接種することは可能です。接種料金は、各医療機関にお問い合わせください。

「乳がん」・「子宮がん」のお話

今月の担当 矢作 遥香

◆ 乳がん・子宮がんは定期的な検診が早期発見のポイント！ ◆

「乳がん」は女性がかかる最多のがん！

乳がんになる危険性は30歳代後半から40歳代にかけて急増します。命を守るために、早期発見・早期治療が重要です。早期発見には「定期的な検診の受診」＋「日頃からの自己検診（セルフチェック）」が大切です。



「子宮頸がん」は20～30代で急増！

子宮頸がんは子宮がんのうち約7割程度を占めています。発症ピークが低年化しており最近では30歳代後半が発症ピークです。子宮頸がんは初期症状がほとんどありません。子宮頸がん検診では、がんになる前の段階で発見することができます。

国が奨めるがん検診

がんの種類	対象者	受診間隔	検査項目
乳がん検診	40歳以上	2年に1回	問診、乳房X線（マンモグラフィ）
子宮頸がん検診	20歳以上	2年に1回	問診、視診、子宮頸部の細胞診および内診

行事予定

本と雑誌のリサイクル市

◇場所…児童福祉会館 2階大ホール

◇日程…10月19日(土) 午前9時半～午後5時

20日(日) 午前9時半～午後5時

◇内容…保存期限の切れた雑誌などの無料配布を行います。

ガチャガチャをして本を借りよう

◇期間…10月27日(日)～11月9日(土)

読書週間に合わせて行います。

◇場所…図書館

◇対象…幼児～小学生

◇内容…ガチャガチャをして出てきたカプセルの中に入っている番号の本を貸出します。

お知らせ

10月の展示コーナー

◇いろいろな動物の本【児童展示】

絵本や児童書を中心に動物の本を集めて展示します。

◇秋の夜長に読みたい本【一般書展示】

これからの季節に合わせて秋の夜長に読みたい本を展示します。

【10月の休館日】7日・14日・21日・28日
※毎週月曜日・祝祭日は休館日です。

この本、いかがでしょう

『ひろおのサンタさん』 船木 登良男・作

猫宮 ひろえ・絵
笠原 汐莉・題字

広尾小学校図書支援ボランティア「かけ橋」編集監修



広尾町在住の船木さんが考えたストーリーに縁で繋がった人たちが力を合わせて、サンタランド40周年の年に創作絵本となり、図書館にも寄贈いただきました。

「愛と平和・感謝と奉仕」のサンタランドの精神が1冊の中に詰まった、あたたかな気持ちになれる創作絵本です。

ハロウィン企画



↑ 昨年のハロウィン展示

ハロウィンに合わせて10月26日(土)と27日(日)に図書館へ来館してくれた方に、プレゼントを用意しています。そして、ハロウィンに関連する本の展示も行います。

出発!! 移動図書館バス

10月8日(火)	11月5日(火)	老人ホームかもめ前	9:50~10:05
		Aコープサンタ村前	13:15~13:30
		野塚郵便局前	13:45~14:00
10月11日(金)	11月8日(金)	丸山寿の家	10:50~11:05
		フクハうるる店	11:15~11:30
		音調津郵便局前	13:45~14:00



新刊図書

一般書

◇牛乳さえあれば 小松 友子

◇ニヤン古語辞典 東京書籍出版事業部(編集)

文学書

◇旅こはん 小川 糸

◇わたしの知る花 町田 そのこ

児童書・絵本

◇ドーナツペンタくん 柴田 ケイコ

◇身近な自然現象大研究 池内 了(監修)

農村活性化推進員の奥山浩之介です！

協力隊に着任して6か月が経ちました！

協力隊に着任してから6か月が経ち、農場派遣事業では約15件の酪農家さんのもとで研修をさせて頂きました。搾乳だけでなく作業機械を使用した糞糞や給餌を経験させて頂いています。また、初めて放牧酪農を体験することができ、とても新鮮な気持ちになりました。今まで経験してきた舎飼い方法とは別のメリットがあり、自分が良いなと思ったところは沢山吸収していこうと思います。

農場派遣事業以外にもウッドイルミネーションの製作イベントや広尾町で開催された仮装盆踊り大会に参加させて頂き、充実した協力隊ライフを楽しんでいます！プライベートでも、休日を利用し、趣味の釣りを楽しんだり、家族と出かけたりしています！



集いの杜プロジェクト推進員の安達亮佑です！

はじめてのイベントを開催しました！

8月17日にウッドキャンドルワークショップを、集いの杜で開催しました！皆さんにはウッドイルミネーションで使っている柱の木材を芯にしてキャンドルを製作してもらいました。初めて自分で企画し開催したイベントでしたが、皆さんが楽しんでくれてとても良かったです。参加者の笑顔や、作品を手にした時の誇らしげな顔が印象的で、これからも多くの方に楽しんでもらえるイベントを企画していきたいと思います！

集いの杜を通じて、広尾町の魅力を感じていただけたら幸いです！



町民文芸

俳句

高僧のしつけの残る紹の法衣

蓮月

町覆うかもめ乱舞の秋の暮

道代

備忘録読んでは忘れ盆用意

登志恵

何もかも何もかもおいて墓参り

伊都子

納骨に再会の声盆の寺

明見

スケボーの技に白シャツ風掴む

ていこ

短歌

頑張り過ぎず淡々と穏やかに

流れる時間祈る老夫婦

佐々木恵美子

祭りとして時代が変わり神輿なし

昔の野塚は祭りが盛大

本田

道子



(寄木吟社)

いきいき子育て！支援センター

親子運動遊び

日 時 10月4日(金)
 ① 1 歳 9:45~10:05
 ② 0 歳 10:15~10:35
 ③ 2~4歳 10:45~11:20
 場 所 子育て支援センター
 対象年齢 全年齢
 参加申し込み 10月1日(火)~3日(木)
 ※子育て支援センターへ遊びに来た時か、電話で申し込みください。



支援センターの利用時間
 月~金AM9:30~11:30
 火~木PM2:00~4:00
 ※土日祝日はお休みです。

おでかけ遊び(バスで豊似保育所)

日 時 10月15日(火) 9時45分 出発
 集合場所 子育て支援センター
 対象年齢 満2歳以上
 持 ち 物 着替え、飲み物、タオル、帽子、敷物
 参加申し込み 10月7日(月)~9日(水)
 ※子育て支援センターへ遊びに来た時か、電話で申し込みください。
 ※雨天時は子育て支援センターで遊びます。
 ※15日が雨天の時は18日(金)に変更します。



10月のあそび



月	火	水	木	金
	1日 0 歳	2日 全年齢	3日 1~4歳	4日 全年齢 親子運動遊び
7日 全年齢	8日 全年齢	9日 2~4歳 絵本大好き	10日 0、1歳	11日 全年齢 ミニ講話(保)
14日 休 所 スポーツの日	15日 全年齢 おでかけ遊び	16日 0、1歳	17日 2~4歳	18日 全年齢 おでかけ遊び(予備日)
21日 全年齢	22日 2~4歳	23日 全年齢	24日 0、1歳 ママとも広場	25日 全年齢
28日 全年齢	29日 0、1歳	30日 2~4歳	31日 全年齢	

☺ 広尾町子育て支援センター (TEL2-2553) 〒089-2621 公園通北2丁目51番地2《ひろお保育園内》

☺ 車でお越しの方は、保育園の駐車場をご利用ください。駐車場内はお子さんの手を引き、車には十分気をつけてください。

友好都市通信 ⑭

発祥の地杯全国ゲートボール大会で

ブラジルチームが優勝



▲優勝した「BRASIL4」

できるところが好き。ゲートボールが芽室で発祥し、世界中に普及させていることに感謝したい。発祥の地に来られるなんて夢にも思わなかった。観光も含め、いい思い出と感動の面持ちで語ってくださいました。来年の第38回大会は、8月30日、31日に開催予定ですので広尾町の皆さんも是非参加してみてください♪

芽室町のイベント情報「かちフェス2024」

今年で3回目の開催となる、かちフェス実行委員会が主催するイベントである「かちフェス」が今年は新嵐山スカイパークで開催！

今回のテーマは、リビルド(再建)ということで、食とサウナと音楽とキャンプを楽しめるアウトドアイベントになっています♪是非芽室町まで足を運んでみてください♪

●日時 10月19日(土)

●場所 新嵐山スカイパーク
 ●詳細はインスタグラムより後日公開！



(芽室町魅力創造課 餌取)

●情報提供／芽室町魅力創造課魅力創造係

TEL 0155・62・9736

10月の予定

☐: コミュニティセンター ㊦: 健康管理センター ㊧: 子育て支援センター ㊨: 青少年会館
 ㊩: 老人福祉センター ㊪: 広尾町国民健康保険病院 ㊫: 町立図書館 ㊬: 児童福祉会館
 ㊭: 生活支援ハウスなごみ ㊮: 農村環境改善センター

◇町の乳幼児健診を行うため、3日(木)の午後は広尾ファミリークリニックの一般診療を休診します

1/火 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 秋季ビーチボールバレー大会 男子の部 (㊨19:00)	16/水 すまいる元気塾「健康講話／集いの杜って？」(㊨10:00) 献血 (広尾警察署10:00 ☐13:00 ㊨15:30)
2/水 秋季ビーチボールバレー大会 女子の部 (㊨19:00)	17/木 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)
3/木 年金相談 (商工会館※要予約10:30) 乳幼児健診 (◇広尾ファミリークリニック14:00) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 山縣医師)	18/金 おでかけ遊び予備日 (㊧満2歳以上対象9:30)
4/金 広尾町地震・津波避難訓練 (町内一円9:30) 親子運動遊び (㊧年齢ごとに時間が異なります)	19/土 本と雑誌のリサイクル市 (㊨9:30) (～20日) 豊似小学習発表会
5/土 おもいっきり楽しみ隊「林業見学」(10:00)	20/日 第20回ルート336花壇づくり (花壇撤去) (国道植樹帯8:00)
6/日 広尾中文化祭	21/月 厚生連巡回ドック (㊨7:30) 健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)
7/月 健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)	22/火 厚生連巡回ドック (㊨7:00) 特設行政相談所 (☐9:00) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)
8/火 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)	23/水 ママとも広場 (㊧0、1歳児対象10:30) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 山口医師)
9/水 運転免許証更新時講習 (☐違反10:00/ 優良13:00/ 一般13:45/ 初回15:00) 絵本大好き (㊧2～4歳対象10:30)	24/木 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 山口医師)
10/木 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 荒井医師)	25/金 土曜おはなし会 (㊨10:30) 広尾サンタランド40周年記念 広尾サンタランドツリー点灯式2024 【同日開催】ひろおサンタソリー 1グランプリ
11/金 ミニ講話 (㊧全年齢対象11:00)	26/土 総合型地域スポーツ事業「バルシューレ」(㊨10:00)
12/土 のびのびサロン (㊨13:30)	27/日 健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)
13/日 スポーツの日	28/月 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)
14/月 おでかけ遊び (㊧満2歳以上対象9:30) 生活・仕事相談会 (☐15:00※要申込)	29/火 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)
15/火 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)	30/水 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)
16/水 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)	31/木 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)

休日当番病院 国保病院
人の動き () 内は前月比
 人口 5,911人(-10人)
 男性 2,862人(-3人)
 女性 3,049人(-7人)
 世帯数 3,134世帯(-5世帯)
内訳
 自然増減 -10
 (出生2人・死亡12人)
 社会増減 0
 (転入等14人・転出等14人)
 ※外国人住民を含みます
 (8月31日現在)

広尾町公式 SNS ぜひ「フォロー」してください

  **@town_hiroo**

  **Facebook**
@hirootown.official

  **Instagram**
town_hiroo



表紙の写真

秋サケ定置網漁が開始され、広尾では9月3日に初水揚げされました。初日の水揚げ量は、約1.8トンでした。秋サケ漁は11月まで行われます。多くの秋サケが水揚げされることを期待します。